

各産業分野で掲げた目標の達成に向けた確認資料(商工業分野)

【資料3】

◆分野全体の目標

製造品出荷額等
目標設定時(H30):5,944億円 ⇒ R2到達目標:6,100億円 ⇒ 4年後(R5)の目標:6,500億円

戦略目標等	第4期計画 スタート時点の 直近値	R2年度の 到達目標	到達目標の モニタリング方法	上半期の進捗状況		4年後 (R5年度) の目標値	見直しの方向性
				R2年度到達目標に対する現状	現状分析		
策定後5年を経過した企業の 売上高の目標達成割合100%	—	—	四半期ごとに事業戦略策定企業にヒアリング を行うことにより、決算状況の確認を行う。	—	◆R2.8月末現在 1年目目標20%に対して実績40.5% (目標達成) 2年目目標50%に対して実績43.0% (目標未達成) 3年目目標80%に対して実績41.2% (目標未達成) [要因・課題] 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、多くの 企業業績が低迷している。	100%	コロナ禍の環境変化を勘案した現状分析を改めて実 施し、事業戦略へ反映していく。また計画達成に向け て重点的な支援に取り組む。
経営計画の策定支援件数 (累計)	2,603件	3,161件	年4回程度調査を行い、経営計画策定件数 の状況を確認する。	・240件(R2.4月～5月) ・123件(H31.4月～R元.5月) 〈対前年同期比:195%〉	・当初は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、 事業者との接触が難しいと思われていたが、感 染症対策を施し国や県の支援策を有効活用したこ とで計画は順調に伸びている。 ・このままの状況であれば、計画どおりに進捗して いくと思われる。	4,872件	
ワークライフバランス推進延べ 認証企業数(累計)	344社・団体 (R2.3月末現在)	375社・団体	毎月の認証(更新を含む)時に、延べ認証企 業数の達成状況を確認する。	382社・団体(R2.8.1現在)	・育休宣言企業などに戦略的な訪問活動をした結 果、延べ認証企業数は順調に伸びて、目標を達成 した	510社・団体	
課題解決型の産業創出に向 けたプロジェクト創出件数(累 計)	—(R元)	10件	製品開発着手に向けた合意形成等の支援を 日常的に行うとともに、オープンイノベーション プラットフォームの運営を委託する民間企業 から定期的に状況報告を受けることにより件 数を把握する。	0件	現在、これまで抽出した課題の3次精査を実施中 ・R元以前の課題 450件 →(2次選定通過)6件 ・R2抽出課題 152件 →(2次選定通過)22件	40件	—
Society5.0関連の製品・サービ スの開発件数(累計)	11件(R元)	11件	製品開発の各段階におけるフォローアップを 日常的に行うとともに、オープンイノベーション プラットフォームの運営を委託する民間企業 から定期的に状況報告を受けることにより件 数を把握する。	11件	目標達成済み。順調に推移。	20件	—
新規雇用者数(IT・コンテンツ 分野)(累計)	307人(R元)	375人	立地企業へのアフターフォローを行う中で、定 期的なヒアリングを行うことにより、各社の雇 用状況を把握する。	320人	目標68人に対する進捗率:19.1% [要因・課題] ・コロナの影響による、企業の人材採用意欲の低下 ・就職マッチングイベント等の減少	600人	・ITコンテンツアカデミーの即戦力人材育成の充実・ 強化(11月:3講座合同成果発表会、11～2月:就業体 験コース) ・首都圏等ITコンテンツネットワークの交流会(11月: 大阪、2月:東京)による人材確保
IT・コンテンツ関連企業立地件 数(累計)	23件(R元)	28件	補助金等、県の支援により立地した企業及び シェアオフィスに入居したIT・コンテンツ企業数 を把握する。	23件	目標5件に対する進捗率:0% [要因・課題] ・コロナの影響による、誘致活動の抑制 ・接触を避けた誘致活動の展開	43件	・立地企業インタビューなどの動画の作成による企業 からの引き合い促進(10月公開予定)

戦略目標等	第4期計画 スタート時点の 直近値	R2年度の 到達目標	到達目標の モニタリング方法	上半期の進捗状況		4年後 (R5年度) の目標値	見直しの方向性
				R2年度到達目標に対する現状	現状分析		
・生産性向上関係 ①製造業の労働生産性(一人 当たり付加価値額)(年間)	775万円 (H29)	827万円	高知県の工業統計における「一人当たり付加 価値額」 ※当該年度については、産業振興センターが 支援する事業戦略策定企業(約200社)の決 算状況等を踏まえて、業界の状況を把握す る。	822万円(H30年度実績) ※業界の状況把握については、 8月末時点の決算状況をもとに分析予定	新型コロナウイルス感染症の影響による外商活動 の停滞から、売上の減少が懸念される。	883万円	生産性向上推進アドバイザーによるプッシュ型支援や WEBを活用した商談機会の創出等で業績の回復を後 押しする。
・生産性向上関係 ②利子補給制度を活用した 設備投資実施件数(累計)	50件(H30)	100件	事業者からの申込の集計により、確認を行 う。	13件(R2.4月~7月) (前年同期:19件)	前年同期比、68%に低迷 [要因] ・新型コロナウイルス感染症の影響により設備投資 が減少したため。	530件	
防災関連認定製品(累計)	151製品(R元)	161製品	年2回開催する防災関連認定製品審査会に おける累計の認定数	157製品(8月末時点)	目標に向けて、順調に推移。 令和2年度第2回高知県防災関連製品認定審査会 (12月開催予定)に向けて、企業へアプローチを実施。	191製品	
紙産業の製造品出荷額等(年間)	738億円 (H29)	760億円	高知県の工業統計における「パルプ・紙・紙加 工品製造業」及び「繊維(うち、フェルト・不織 布)」の製造品出荷額等を合算 ※当該年度については、「生産性向上関係」 と同様。	778億円(H30年度実績) ※業界の状況把握については、 8月末時点の決算状況をもとに分析予定	新型コロナウイルス感染症の影響として、家庭紙で は特需もあるが、全体として外商活動の停滞から、 売上の減少が懸念される。	790億円	WEBを活用した商談機会の創出を支援すること等で 業績の回復を後押しする。
空き店舗への出店支援件数 (累計)	(H28~R元) 42件	(H28~R2) 57件	四半期ごとに空き店舗対策事業の活用件数 の確認	交付決定数:2件 申請準備中:1件	R元年度上半期:6件 前年同期比、33.3%に低迷 [要因・課題] ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新 規開業者が少ない	102件	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、新規開 業希望者が少なく、申請者数や問い合わせ件数も例 年を下回っているため目標数値の見直しを検討する 必要がある。
チャレンジショップ開設(累計) (閉所分除く)	(R元)10カ所	12カ所	商店街等振興計画推進事業費補助金の進捗 状況の確認及びチャレンジショップ運営協議 会等での参画による確認	新規開設:0件(累計10カ所) 開設検討中:3件(南国市、須崎市、大月町)	R元年度上半期:0件 [要因・課題] ・商店街等振興計画策定が必須であるため、完成 後に開設予定が1件(南国市)	14カ所	
ものづくり地産地消・外商セン ターの外商支援による成約額 (年間)	77.2億円 (R元)	81億円	定期的(年5回)に外商サポート対象企業にヒ アリングを行うことにより、ものづくり地産地 消・外商センターの支援による成約額の確認 を行う。	29.0億円(8月末時点実績) 前年比102%	新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの企 業で業績が低迷傾向にあるものの、一部業種につ いてはコロナ特需もあり、4~8月の状況としては前 年度並みの実績となった。 ただし、新型コロナウイルスの影響で十分な営業活 動ができておらず、今後は厳しい状況が見込まれ る。	116億円	WEBを活用した商談機会の創出を支援すること等で 業績の回復を後押しする。
防災関連認定製品の売上高 (年間)	61.3億円 (R元)	78億円	高知県防災関連登録製品の売上高につい て、半期ごとに企業に調査を実施する。	61.3億円(R元年度実績) ※上半期の売上高に関する調査を 10月に実施予定	新型コロナウイルス感染症の影響による外商活動 の停滞から、売上の減少が懸念される。	91億円	WEBを活用した商談機会の創出を支援すること等で 業績の回復を後押しする。
企業立地による製造品出荷額 等(年間)	538億円(H30)	591億円	立地企業へのアフターフォローの中で確認を 行う。	538億円(H30年度実績) ※9月末時点の決算状況をもとに分析予定	目標達成に向けて順調に推移している。 今後は、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念 される。	736億円	新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、引 き続き企業立地に取り組む。

戦略目標等	第4期計画 スタート時点の 直近値	R2年度の 到達目標	到達目標の モニタリング方法	上半期の進捗状況		4年後 (R5年度) の目標値	見直しの方向性
				R2年度到達目標に対する現状	現状分析		
企業立地による雇用創出数 (H28からの増加人数)(累計) (うち事務系企業)	865人(H28～ H30) (うち事務系企 業411人)	1,280人(H28 ～R2) (うち事務系 企業585人)	立地企業へのアフターフォローの中で確認を 行う。	1190人(うち事務系企業490人)(8月末)	目標達成に向けて順調に推移している。 今後は、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念 される。	1,900人 (862人)	新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、引 き続き企業立地に取り組む。
県出身県外大学生の県内就 職率(年間)	18.4%	24%	新規大卒者の採用実態調査(高知県出身者 の県内就職状況)により、確認を行う。	18.4%(H31.3卒) ※R2.3卒はR2.10月頃集計予定	・実績は調査中 ・学生の就職活動への新型コロナウイルス感染症 の影響により、内定状況の二極化及び次年度就活 スケジュールの早期化の傾向あり→これらに対応し たオンライン施策等を強化	35%	
事業承継ネットワークによる第 三者承継のマッチング件数 (年間)	20件	50件	事業引継ぎセンターからの報告により、確認 を行う。	5件(7月末)	コロナ禍の影響等により進捗していないが、マッ チングへの入り口となる事業承継の相談は大幅に増 えており、今後、増える可能性はある	100件	コロナ禍の影響等で対応が難しい面はあるが、事業 承継にかかる相談自体は増加しており、今後も増加 が見込まれることから、推移を見守っていくこととし たい